

『私の趣味 詩吟・剣武』

六十歳を前にゆとりの時間ができた頃、友人に誘われ詩吟を始めました。しかし、音感の悪い私は人前で吟ずることが辛く苦勞の連続でした。暫くして、出会ったのが剣武です。日本刀を差して詩吟に合わせ踊るのですが「剣武」と書きます様に「武道」の要素が強く体力を要します。

四年程経った頃、膝に痛みを感じ病院に行きますと「変形性膝関節症」と診断され痛み止めと湿布薬を処方され帰って参りました。

暫く剣武はお休みし体力（脚力）作りに励みその甲斐あって数か月後に再起出来ました。

「継続は力なり」諦めずに続け、苦勞していた詩吟も少しずつ楽しくなり、今では詩吟と剣舞一体で愉しんでおります。

二年前に「布施新町吟詠会」を立ち上げて、地元での詩吟クラブのお手伝いをしております。順調にお仲間も増え、和気あいあいと‘腕’ならぬ‘喉’を競っております。布施新町に居住して日の浅い私ですが地域に知人が増え、更なる生き甲斐の一つとなっており、大変に嬉しく感謝しております。



神刀流名古屋大会 平成25年5月



取手刀水会 初吟会 平成27年1月

「四十の手習い」いえいえ「六十の手習い」です。気力は有りますが時には体の方が音を上げてしまいます。体力と気力との兼ね合いを見ながらこれからの人生を「楽しん」で生きたいと思っております。

平成27年1月 堀内 周子